

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 「自己」と「他者」の脳内表象メカニズムの解明
2. 研究代表者： 奥山 輝大（東京大学 定量生命科学研究所 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

挑戦的課題に対して着実な研究進捗と、ヒトコホート研究や隔離マウス作出など、フェーズ2への準備が評価できる。フェーズ1での成果に基づき、同種他個体の認識メカニズムや自閉症に関する新たな計画も進行中である。フェーズ2では、計画の進展によるさらなる研究への挑戦に期待する。

以上